

求荷求車情報ネットワーク (WebKIT) 成約運賃指数について
 (平成29年9月)

(公社) 全日本トラック協会と日本貨物運送協同組合連合会では、今般、平成29年9月分の運賃指数をとりまとめました。その概要は、以下の通りです。

平成29年9月の運賃指数の概要

- 平成29年9月の運賃指数は、前月比1ポイント増、前年同月比4ポイント増の119であった。9月としては調査開始以来最も高い数値であり、依然として高い運賃指数で推移している。
- 9月末現在の求車登録件数は134,929と前年同月比28,732増(27.1%増)と大幅に伸びており、加入者数の増加に併せ、引き続き求車需要が高い状況が続いている。

1. 加入者数、成約件数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
加入者数 (ID数)	2,720	2,979	3,190	3,389	3,642	4,005	4,340	4,536
対象成約 件数	116,046	118,720	126,922	142,617	162,940	180,849	206,064	112,235

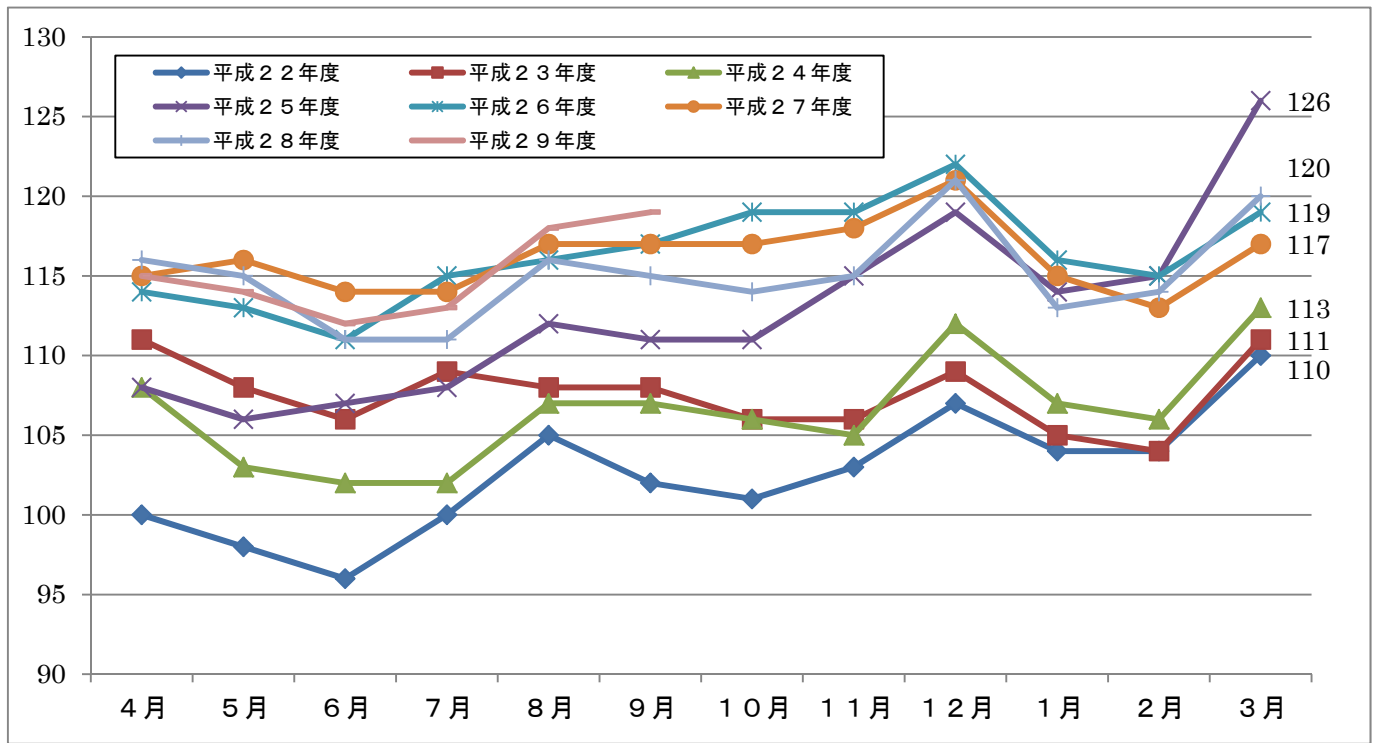
※平成29年度は9月末現在

2. 荷物情報(求車)件数

荷物情報(求車)	平成29年9月	前年同月比		前月比	
		増減数	増減率	増減数	増減率
登録件数	134,929	28,732	+27.1%	12,263	+10.0%
成約件数	18,450	1,724	+10.3%	554	+3.1%
成約率	13.7%	-2.1ポイント	—	-0.9ポイント	—

3. 成約運賃指数(月別)の推移(平成22年4月を100とする)

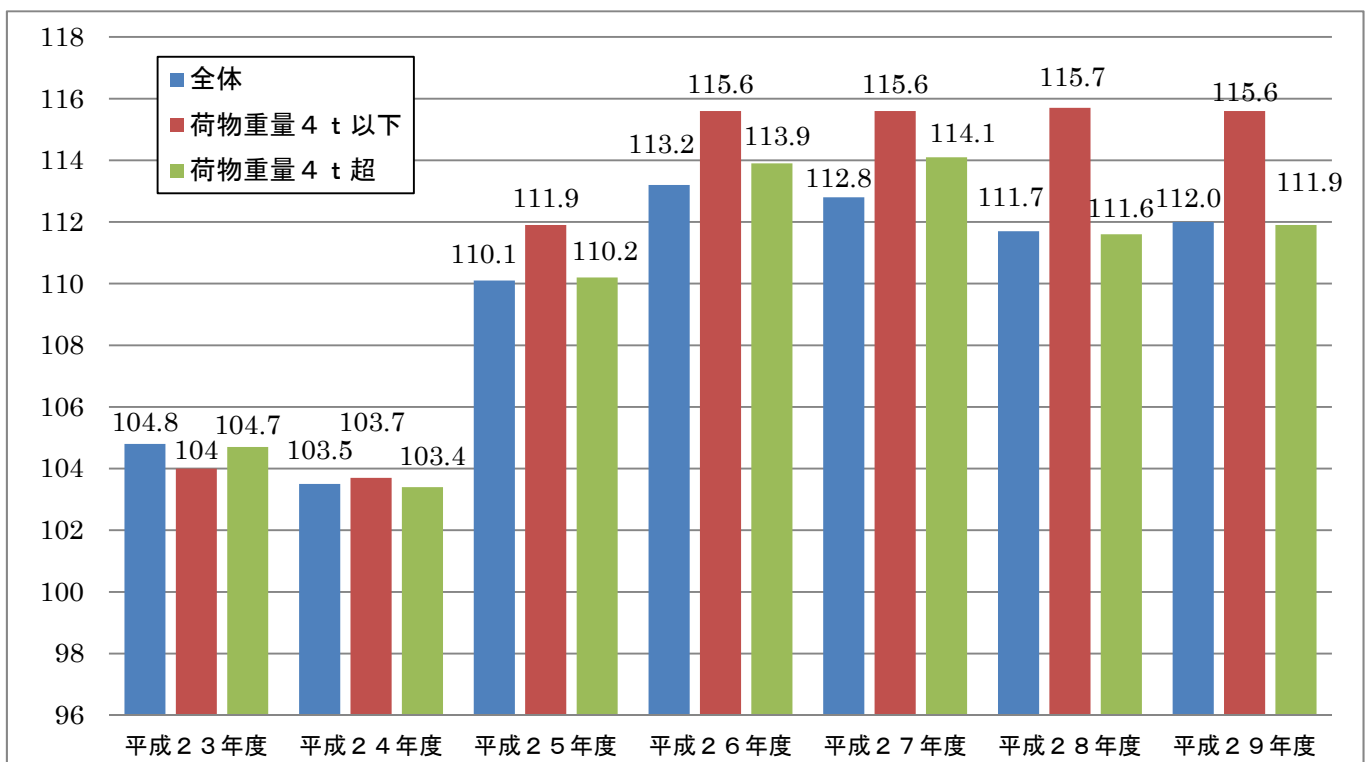
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度	100	98	96	100	105	102	101	103	107	104	104	110
平成23年度	111	108	106	109	108	108	106	106	109	105	104	111
平成24年度	108	103	102	102	107	107	106	105	112	107	106	113
平成25年度	108	106	107	108	112	111	111	115	119	114	115	126
平成26年度	114	113	111	115	116	117	119	119	122	116	115	119
平成27年度	115	116	114	114	117	117	117	118	121	115	113	117
平成28年度	116	115	111	111	116	115	114	115	121	113	114	120
平成29年度	115	114	112	113	118	119						



4. 成約運賃指数(年度)の推移(平成22年度を100とする)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全体	100	104.8	103.5	110.1	113.2	112.8	111.7	112.0
荷物重量 4t以下	100	104.0	103.7	111.9	115.6	115.6	115.7	115.6
荷物重量 4t超	100	104.7	103.4	110.2	113.9	114.1	111.6	111.9

※平成29年度は9月末現在



○成約運賃指数公表の背景

公益社団法人全日本トラック協会（全ト協）と日本貨物運送協同組合連合会（日貨協連）では、トラック輸送産業が国民生活、産業活動を支えるために、トラック運送事業者及び荷主企業等の経営の安定に寄与すべく、その一助となる運賃の直近の傾向について、「求荷求車情報ネットワーク」（WebKIT）における成約運賃をもとに概括的に指数化したものを平成25年12月より前月分の指数を公表している。

指数は、平成22年4月を100（年度指数は平成22年度平均を100）として公表。なお、本指数の公表については、事前に公正取引委員会と協議を行っている。

※本指数については、WebKITにおける成約運賃の平均を指数化しているため、各事業者個別の運賃動向と異なる場合がある。

※平成27年4月にWebKITシステムは日貨協連に移管されたが、本指数については、引き続き全ト協、日貨協連連名にて公表する。

○成約運賃指数とは

荷物情報（求車）、車両情報（求荷）それぞれの登録情報について、対象期間に成約に至った個別運賃を合計し、総対象成約件数で除した金額を指数化したもの。

○WebKITとは

協同組合に加入する中小トラック運送事業者のための求荷求車情報システムで、インターネットを利用して、荷物を依頼する側と車両を活用したい運送事業者側が、それぞれ情報登録を行い、お互いにマッチすれば成約に至る。本システムにより、帰り荷や備車の確保、季節波動へ対応し、輸送効率の向上と環境負荷軽減を目指している。

※平成26年4月より集計方法を変更し、本指数については、速報値をもとに集計しております。

なお、後日、確定値を基に再集計し直すため、過去の数値、指数の一部が修正される場合があります。

◇お問い合わせ先 経営改善事業部 星野・大橋・飯塚
TEL03-3354-1056